# 建築研究所ニュース

令和３年１月７日

**「令和２年度国立研究開発法人建築研究所 講演会」を開催**
**～最新の研究開発成果をご紹介します～**
**（本年度はＨＰからの事前申込制とさせていただきます）**

建築研究所では、研究成果や調査活動の発表を通じて、住宅、建築及び都市の各分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供することを目的として、３月に「建築研究所講演会」を開催いたします。
当研究所が取り組んでいる研究活動を中心に、各分野における研究開発の最新情報をご紹介します。また、会場のホールロビーでは、研究成果等をポスターにして展示いたします。さらに、特別講演として、北海道大学名誉教授の越澤明氏をお招きし、「都市計画法・建築基準法制定１００周年を記念して」と題してご講演をいただきます。

## 1. 開催概要

日　　時：令和３年３月５日（金）10：30～16：20（開場 10：00）
※ 当日のタイムスケジュールは、別紙ポスターをご参照ください。
※ 本年度は事前申し込み制となっております。
会　　場：有楽町朝日ホール（東京・有楽町マリオン 11 階）
参 加 費：無料
※ 本講演会は、建築士会ＣＰＤ制度の認定プログラム（申請中）です。
**申込方法：参加ご希望の方は、下記ＨＰより事前申し込みをお願いいたします。**
http://www.kenken.go.jp/japanese/research/lecture/r02/index.html
※ なお、政府方針等により本講演会が中止あるいは開催方法が変更となる場合は、建築研究所ＨＰで周知すると同時にお申し込みの方全員にメールにてご連絡いたします。

## 2. 特別講演

**北海道大学名誉教授　越澤明氏**
**「都市計画法・建築基準法制定１００周年を記念して」**

**プロフィール**
１９５２年生まれ。
東京大学工学部都市工学科卒業、同大学院修了。
神奈川県庁、北海道大学大学院教授等を歴任。
専門分野は都市政策、都市計画。工学博士（東京大学）。

国土交通省の社会資本整備審議会で、住宅宅地分科会、都市計画・歴史的風土分科会、歴史的風土部会の会長を歴任。2019 年、都市計画法・建築基準法制定百周年記念事業で国土交通大臣表彰、元・一般財団法人住宅保証支援機構理事長。

主な著書に、「東京の都市計画」（岩波新書）、「復興計画」（中公新書）、「東京都市計画の遺産ー防災・復興・オリンピック」（ちくま新書）など。

## 3.　一般講演

建築研究所における主な研究成果等、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新の情報をご紹介いたします。

**一般講演一覧**

| 演　　題 | 担当研究者 |
|---|---|
| 建築物の強風被害軽減に向けた建築研究所の取組み | 構造研究グループ<br>シニアフェロー　奥田泰雄 |
| 鉄筋コンクリート造建築物の健全性　～長寿命化と老朽化の課題～ | 材料研究グループ<br>主任研究員　松沢晃一 |
| 官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)予算を活用した研究開発 | 国際協力審議役<br>(官民連携ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ・ﾁｰﾑ ﾘｰﾀﾞｰ)<br>片山耕治 |
| 国際地震工学研修 60 年目の展望 | 国際地震工学センター<br>シニアフェロー　横井俊明 |
| 都市における建築物の水害対策とその誘導方策 | 住宅・都市研究グループ<br>主席研究監　木内望 |
| 市街地の地震被害，横から観るか，上から観るか | 住宅・都市研究グループ<br>主任研究員　阪田知彦 |

## 4.　パネル展示

会場ロビーでは、パネルを展示しております。

午前の講演終了後、各担当研究者がステージ上にてパネル展示を行う研究のポイントを説明します。

**パネル展示一覧**

| パネル内容 | 担当研究者 |
|---|---|
| 鉄筋コンクリート造建築物の構造特性データベースを用いてばらつきを考慮した構造設計法に関する検討 | 構造研究グループ<br>主任研究員　渡邊秀和 |
| リモートワーク等の推進による住宅内の行動変容とエネルギー消費に関する調査 | 環境研究グループ<br>研究員　上野貴広 |
| センサ・ロボット技術を活用した高度な避難安全性確保の可能性 | 防火研究グループ<br>上席研究員　鍵屋浩司 |
| ガス有害性試験における動物使用の見直しに向けて | 防火研究グループ<br>研究員　趙玄素 |
| 床の変形特性と日常の安全性，快適性に関する諸性能の関係 | 材料研究グループ<br>研究員　福田眞太郎 |
| 低層住宅用 CLT パネル工法耐力壁の力学的挙動に関する研究 | 材料研究グループ<br>主任研究員　山﨑義弘 |
| 建物点検調査におけるドローン技術の開発 | 材料研究グループ<br>主任研究員　宮内博之 |
| 民間建築工事におけるプロジェクトマネジメントの重要性と公共建築工事への応用可能性の検討 | 建築生産研究グループ<br>研究員　田村篤 |
| 勾配変化部を有する鋼製下地吊り天井の水平載荷実験と考察 | 建築生産研究グループ<br>研究員　沖佑典 |
| 安全・安心な都市づくりに向けた水害リスク情報の活用可能性と課題 | 住宅・都市研究グループ<br>研究員　中野卓 |

| パネル内容 | 担当研究者 |
|---|---|
| 国際地震工学研修の成果事例 | 国際地震工学センター<br>　上席研究員　原辰彦 |
| エルサルバドルにおいて実施された枠組組積造壁の構造実験に対する FEM 解析 | 国際地震工学センター<br>　主任研究員　諏訪田晴彦 |

※ 上述の内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

**（内容の問合せ先）**
国立研究開発法人　建築研究所
企画調査課　松本
電話　029-879-0638
E-mail　kikaku@kenken.go.jp

（別紙）

# 令和2年度 国立研究開発法人 建築研究所 講演会

事前エントリー制

**日時** 令和3年3月5日（金） 10:00開場 10:30開始

**場所** 有楽町朝日ホール（有楽町マリオン 11F）
東京都千代田区有楽町 2-5-1

参加無料

## プログラム

| | | |
|---|---|---|
| 10:30 | 開会 | |
| 10:35 | | 理事長挨拶<br>理事長 緑川 光正 |
| 10:40 | 講演 1 | 建築物の強風被害軽減に向けた建築研究所の取組み<br>構造研究グループ シニアフェロー 奥田 泰雄 |
| 11:10 | 講演 2 | 鉄筋コンクリート造建築物の健全性 ～長寿命化と老朽化の課題～<br>材料研究グループ 主任研究員 松沢 晃一 |
| 11:40 | 講演 3 | 官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）予算を活用した研究開発<br>国際協力審議役（官民連携プロジェクト・チーム リーダー） 片山 耕治 |
| 12:10 | パネル展示の紹介 | |
| 12:25 | 昼休み | パネル展示 |
| 13:35 | 講演 4 | 国際地震工学研修 60 年目の展望<br>国際地震工学センター シニアフェロー 横井 俊明 |
| 14:05 | 講演 5 | 都市における建築物の水害対策とその誘導方策<br>住宅・都市研究グループ 主席研究監 木内 望 |
| 14:35 | 講演 6 | 市街地の地震被害，横から観るか，上から観るか<br>住宅・都市研究グループ 主任研究員 阪田 知彦 |
| 15:05 | 休憩 | |
| 15:20 | 特別講演 | 「都市計画法・建築基準法制定１００周年を記念して」<br>北海道大学名誉教授 越澤 明 |

## 特別講演

## 都市計画法・建築基準法制定100周年を記念して

1952 年生まれ。
東京大学工学部都市工学科卒業、同大学院修了。神奈川県庁、北海道大学大学院教授等を歴任。
専門分野は都市政策、都市計画。工学博士（東京大学）。
国土交通省の社会資本整備審議会で、住宅宅地分科会、都市計画・歴史的風土分科会、歴史的風土部会の会長を歴任。2019 年、都市計画法･建築基準法制定百周年記念事業で国土交通大臣表彰、元・一般財団法人住宅保証支援機構理事長。
主な著書に、「東京の都市計画」（岩波新書）、「復興計画」中公新書、「東京都市計画の遺産 – 防災・復興・オリンピック」（ちくま新書）など。

**越澤 明**
北海道大学名誉教授

参加無料（参加には事前申込みが必要です）
受付期間：令和3年1月7日（木）～ 定員に達するまで
受 付 先：https://www.kenken.go.jp（左記 QR コード）
定員に達し次第、受付終了とさせて頂きます。予めご了承下さい。

お席の指定は出来ませんのでご了承下さい。
新型コロナウィルス感染症対策として指定席とさせて頂きます。
講演会当日、新型コロナウィルス感染症対策にご協力をお願い致します。

主催・問い合わせ先
国立研究開発法人 建築研究所 企画部企画調査課
TEL 029-879-0638
http://www.kenken.go.jp